

記者発表票（記者発表・資料配付）			
発表年月日	令和5年3月15日(水)	担当地方機関	丹波県民局県民交流室
電話番号・内線	0795-72-0500（内線217） 直通 0795-73-3724	担当課	総務防災課
発表者	県民交流室次長 日原 基	事務担当者	班長(ビジョン担当) 阪本 明功
解禁日時	☐ 無 ・ 有 （ 月 日 時解禁）		
同時発表先	☐ 無 ・ 有 （ ）		
特記事項			

プラットフォーム TAMBA フォローアップ会議の開催について

1 趣 旨

令和4年3月に策定した「丹波 2050 地域ビジョン」を推進する組織として、シンボル・プロジェクト各チームの座長や、たんばユースチームの代表などから構成する「プラットフォーム TAMBA」を11月に設立しました。

各チームが今年度の活動内容や翌年度の活動計画などを報告し、チーム間の連携を図ることを目的としたフォローアップ会議を開催します。

2 プラットフォーム TAMBA フォローアップ会議の開催

(1) 日時

令和5年3月19日(日) 13:30 から 16:30

(2) 場所

県立丹波の森公苑 多目的ルーム(丹波市柏原町柏原 5600)

(3) 開催内容(予定)

- ①シンボル・プロジェクト活動報告
- ②たんばユースチーム活動報告
- ③丹波地域の地域創生戦略 など

<参考 プラットフォーム TAMBA の概要>

(1) 設立目的

「丹波 2050 地域ビジョン」の推進にあたって、今後5年間で推進すべき取組のうち、特に重要な事業として選定した12の「シンボル・プロジェクト」間の連携や、「シンボル・プロジェクト」と丹波地域に関わりのある高校生や大学生等からなる「たんばユースチーム」の取組などをつなぐ、これまでの地域ビジョン委員会に変わる新しい推進組織として、「プラットフォーム TAMBA」を結成

(2) 構成

各シンボル・プロジェクト座長、たんばユースチーム代表、
各分野の代表、行政（県・市） 20名で構成

(3) 役割

- ①「シンボル・プロジェクト」及び「たんばユースチーム」の活動内容・年次成果等の共有、目標・計画等の確認
- ②「シンボル・プロジェクト」各チーム及び「たんばユースチーム」間の調整・連携
- ③次期「シンボル・プロジェクト」の検討
- ④丹波地域の地域創生戦略の策定
- ⑤その他丹波 2050 地域ビジョンの推進に資すること など